

北九州市における洋上風力発電関連産業の総合拠点形成の促進に関する質問主意書

提出者 城井 崇

北九州市における洋上風力発電関連産業の総合拠点形成の促進に関する質問主意書

今後の成長が期待される洋上風力発電関連産業の総合拠点形成は、雇用の創出やビジネスチャンスの一層の拡大など、地域経済の発展に大きく貢献するものであり、第三期海洋基本計画（平成三十年五月十五日閣議決定）にも資するものである。

北九州市が取り組んでいる洋上風力発電関連産業の総合拠点の形成には、全国レベルでの洋上ウインドファームの普及が必須であり、そのためには、海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律に定められている「促進区域」の運用が、効果的に実施されることが重要である。

その上で、事業の予見性を高め、投資を促すための計画的・継続的な促進区域の指定、北九州市の基地港湾と統合した占有公募指針の策定、令和十二年以降の中長期の洋上風力発電導入目標の設定など、更なる環境整備が求められるところである。

そこで、北九州市における洋上風力発電関連産業の総合拠点化に関して、以下質問する。

- 一 北九州市における洋上風力発電関連産業の総合拠点形成を促進するために、政府は海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律における「促進区域」の全国レベルでの効果的

な運用により、洋上風力発電関連産業の総合拠点形成の促進に対して支援をすべきと考えるが、政府の見解を明らかにされたい。

右質問する。